

# 電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子および予後に関する研究

## 1. 研究の対象

2004年1月から2022年12月31日の間に当院を外来・入院目的で受診され、化学療法を実施された、および実施されなかった、がん患者さん。

## 2. 研究目的・方法

京都大学医学部附属病院腎臓内科の研究に参加し実施します。

当院におけるがん薬物療法の治療成績を調査・データを提供し、主にごん薬物療法と腎障害との関連性に関して研究を行い今後のがん診療の参考資料とします。

2004年1月～研究期間終了（2023年3月31日）までの間に当院の電子カルテに登録された症例を連続して抽出し、がん診療の実態や、その治療成績を調査し、腎障害前後の介入や有害事象と予後の実態調査や相関解析を行うことで、有害事象や予後良好あるいは予後不良に関連する因子の検討を行ないます。

## 3. 研究に用いる資料・情報の種類

当院で治療を受け、当院の電子カルテやデータベースに記録保存されているデータを用いて行います。

## 4. 個人情報の保護について

個人情報（個人が特定できるような氏名・生年月日などの情報）は文部科学省・厚生労働省の指針に従い厳重に管理いたします。

本研究のために調査する資料はカルテ番号(ID番号)に別の登録番号を付与し、どの人の資料かが直ぐにはわからないようにして作成することにより、個人情報とプライバシーの保護に努めます。

本研究で扱われている個人情報に関しては開示を求めることができ、また窓口までお問い合わせ頂ければ、研究の実施に支障の無い範囲で計画書等を閲覧して頂くことも可能ですし、当該研究の実施に係る記録（文書及び電子記録）を試験終了後、結果の公表から10年以上保存します。本研究に参加を同意されない対象者の方は、下記連絡先まで不参加のお申し出をいただくことで、その時点より解析およびデータより研究対象者が識別される試料・情報の利用は中止されます。

## 連絡・問い合わせ先

三菱京都病院 腎臓内科 松井 敏

615-8087 京都市西京区桂御所町1番地

電話 075-381-2111(代)